

府会

軍事より対話を！

大増税よりフェアな社会を！



日本共産党

京都府会議員・議員団幹事長

みつなが 敦彦

光永 あつひこ



Profile 府会議員6期、京都府議団幹事長・代表理事、吉田体育振興会顧問。左京区保育園保護者会連合会会長、朱い実保育園保護者会副会長、第四錦林小学校・近衛中学校PTA会長、左京区学童保育児童館連絡協議会議長、吉田児童館学童クラブ保護者会会長など歴任。立命館大卒、京都民医連第二中央病院（現あすかい病院）勤務、吉田上大路町在住。妻、一女一男。

皆さんとともに

子どもの医療費
高校卒業まで無料

小中学校給食の
完全実施と無償化
地元業者支援と賃上げ

給付制奨学金と奨学金
返済支援制度

いのちを守る-医療現場の経験生かして

いのちにとことん寄り添って

賃上げと子育て支援を一体で



2021年6月定例議会で「中小企業支援と一体の賃上げ」を求める意見書を可決しました。住み続けられる左京区へ、がんばります。

保健所を左京区に取り戻す

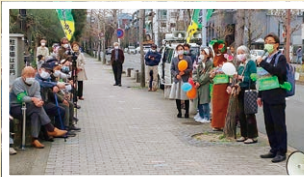
コロナ禍で、介護施設等で144人が入院できず死亡（2021.12.21～2022.11.30 京都府内）。この問題を議会で追及してきました。左京区から無くなった保健所をもとにもどし、公的発熱外来設置など、いのちを守るネットワークを作ります。

災害に強い左京区へ

豪雨災害後の現場調査をもとに議会で「国・府・市が連携した組織と対策」と提案。音羽川、第二太田川、北白川、桜谷川などの対策強化のため「左京区内における土砂流出に関する調整会議」を設置させました。府市連携した調査と対策を進めていきます。



北山エリアの再開発は中止



植物園を守り、府立大学の1万人アリーナ中止を求めて運動。

格差ただすため全力

食料支援を行う「左京連帯ひろば」に相談員としてほぼ全てに参加。団体への助成を実現。



みつながさんを応援します！

京都民医連あすかい病院 院長
中川 裕美子さん



コロナでは国が30年がかりで保健所や急性期病床など削減してきたツケが出ました。光永さんは元医療従事者として、地域の方を本当に大切に思っておられます。これからも、医療費の心配なく病院や診療所にかかるよう議会で訴えつづけてほしいです。

仕事・いのち・くらしに希望を

日本共産党 京都市会議員

市会

ひぐち 英明



Profile 1969年生まれ、53歳。京都工芸繊維大学大学院修了（日本建築史専攻）。市議員5期。全京都建築労働組合専従書記、左京区保育園保護者会連合会副会長、上高野学童保護者会会長、修学院中学校PTA副会長、原水爆禁止左京協議会事務局長など歴任。家族は妻と3人の子ども。

今年から
小学校卒業まで
通院の無料化実現！

次は高校卒業まで

子どもの医療費の無料化

議員になる前から、保育園保護者会などで、子どもの医療費の無料化拡充を求めて運動してきました。入院については中学卒業までの無料化を実現。次は、高校卒業まで、入院も通院も無料化へ。

小学校のような

全員制の 中学校給食

共産党は、市民からの請願に唯一賛成。6カ年の年次計画で給食施設整備を提案するなど、実現に向け本気で取り組んでいます。

本気で
子育て支援！



くらしと子育ての支援の充実

- 子どもの医療費を通院も入院も高校卒業まで無料化へ
- 全員制の中学校給食の実現
- 改悪された敬老乗車証をもとの制度に戻す

好循環をつくりだそう！

ひぐち 英明のぐるぐるプラン

市の収入が増 財政の改善

- 人口が減らず、地域経済が活性化すれば、税金など市の収入が増える
- 市の財政の改善が図られる
- さらなるくらしの支援を行える



人口減少に歯止め 地域経済の活性化

- 子育て支援が充実すれば、市内で子育てしようと思う若い世帯が増え、人口減少・流出に歯止めがかかる
- 市民のふところがあたまれば、お買い物ができるようになり、地域経済が活性化する

市財政の再建



くらしと生業支援を市長にくり返し要請

地域経済の
再建

メーデーの会場で
京建労のみなさんと





コロナ禍、物価高騰の今こそ 暮らし再建、 子育て支援を



大軍拡・大增税よりも 賃上げ・暮らしの 応援を!

府会報告

「行財政改革計画」の撤回を

昨年度(2021年度)は 実質102億円の黒字

市民の宝 敬老乗車証を元に戻せ

利用者負担金 昨年2倍、今年3倍に
支給年齢 70歳から75歳へ
さらに 段階的に引き上げ

2022年11月市会
○=賛成、×=反対

請願	共産	自民	公明	京維	民フ	立民	無所属
敬老乗車証の利用者負担額引上げの撤回等	○	×	×	×	×	×	×

日本共産党以外のすべての会派が反対
保育士の給与が減額された希望がもてずやめていく
保育士の不足、保育の質の低下が心配
園の運営ができない

13億円 民間保育園の補助金復活を

暮らし・子育て支援で財政再建の好循環を

暮らし・子育て支援で、住みよいまちになれば、出生率も上がり、流入人口も増えて、結果として税収も増加、さらに施策の充実へと好循環が生まれます。

税収 3.3億円増



※大山崎町の人口、財政規模は京都市の約100分の1

さらに無償化へ 小学校のような 全員制の 中学校給食へ

実施を求める請願が11年間に16回提出され、日本共産党市議団は実現めざして論戦。しかし他会派は1度も賛成しませんでした。市民のみなさんの粘り強い運動で、市はようやく「実施を視野に入れた調査費計上」を表明しました。

2022年9月市会 ○=賛成、×=反対

請願	共産	自民	公明	京維	民フ	立民	無所属
小学校のような全員制の中学校給食の実施	○	×	×	×	×	×	×

子ども医療費助成制度の拡充を!

秋から「入院は中学卒業まで、通院は小学卒業まで(200円)」京都市内でも、全国でも、18歳までの助成が当たり前になりつつあります。ただちに引き上げを求めています。

小・中学校の給食費無償化を

京都府に繰返し要望し、給食実施の必要性を認めさせてきました。自治体の努力で給食費の無償化が進むもと、京都府の役割を發揮させます。

京都府内で広がる
学校給食費の無償化・減免

年	市町村	内容
2015	伊根町	無償
2018	井手町	
	笠置町	
	和束町	1食200円超分を補助
2022	京丹後市	
	宇治田原町	2~3学期の給食を無償化
2023	大山崎町	4月から中学校給食実施・無償化方針



北陸新幹線計画は中止を 大深度地下から今度は地上駅!?

本体工事だけで沿線自治体の負担は約3500億円。駅の整備を加えればさらに膨れ上がります。環境を壊し、将来にツケを残す計画は中止させましょう。



総工費 2.1兆円

北山エリア開発

府立大学には1万人アリーナはいらない

議論論戦などで学生利用とプロリーグの両立が不可能なことが判明。隣接する府立植物園など府民の憩いの場が壊されることは明白です。



高さ規制緩和で景観破壊 ますます住みづらい京都に

東京、大阪の開発事業者呼び込み優先

市長は、「新景観政策」の高さ規制を緩和し、超高層ビルを呼び込もうとしています。美しい景観が破壊され、地価の高騰をまねき、ますます住みづらい京都になってしまいます。

京都市の緩和案の例 ※用途や建物に条件がある

地域	高さ制限や容積率
JR京都駅南側	20メートル→31メートル
らくなん進都	400%→1000%
JR山科駅付近の外環状線沿い	31メートル→制限なし(容積率は最大700%)
阪急西京極駅周辺など	20メートル→31メートル
JR向日駅周辺など	31メートル→制限なし